

鳥羽商船高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	工業英語Ⅱ	
科目基礎情報						
科目番号	0097		科目区分	専門 / 選択		
授業形態	演習		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	電子機械工学科		対象学年	5		
開設期	前期		週時間数	前期:2		
教科書/教材	Science Matters					
担当教員	大石 哲男					
到達目標						
1.工学の専門分野に関する英語文献を翻訳できる。 2.英語マニュアルなど工業製品に関する英文の意味を説明できる。 3.専門用語を英語で表現できる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	提出物をきちんと仕上げ期限内に提出することができる。		提出物を期限内に提出することができる。		提出物が期限内に提出できない。	
評価項目2	工業英語の語彙力が工業英語2級程度		工業英語の語彙力が工業英語3級程度		工業英語の語彙力が工業英語3級程度以下	
評価項目3	工業の専門英語について関心を持ち、高い翻訳能力を持つ。		工業の専門英語について関心を持ち、ある程度の翻訳能力を持つ。		工業の専門英語について関心がなく、翻訳能力が低い。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	工業の幅広い分野にわたって、英語による表現を学び、英語の文献やマニュアルを読みこなせるようにする。Readingが中心であるが、Writing,Hearing,Speakingの能力も伸ばす。					
授業の進め方・方法	学生は事前学習や事後学習をしっかりと行う。そのため、課題をできるだけ多くする。学生による発表の機会をできるだけ多く設ける。					
注意点	課題や授業に対応するため、十分な予習と復習が必要となる。					
授業計画						
前期	1stQ	週	授業内容	週ごとの到達目標		
		1週	ガイダンス 技術英文講読	授業の内容と学習方法について理解する		
		2週	Solar Impulse Part 1 技術英文講読	Solar Impulse Part 1 を和訳し理解できる		
		3週	Solar Impulse Part 2 技術英文講読	Solar Impulse Part 2 を和訳し理解できる		
		4週	The Lyrebird Part 1 技術英文講読	The Lyrebird Part 1 を和訳し理解できる		
		5週	The Lyrebird Part 2 技術英文講読	The Lyrebird Part 2 を和訳し理解できる		
		6週	Biometric Data Part 1 復習	Biometric Data Part 1 を和訳し理解できる		
		7週	中間テスト			
	8週	試験返却・解答 技術英文講読	中間テストを復習し、理解する			
	2ndQ	9週	Biometric Data Part 2 技術英文講読	Biometric Data Part 2 を和訳し理解できる		
		10週	Rare Earth Part 1 技術英文講読	Rare Earth Part 1 を和訳し理解できる		
		11週	Rare Earth Part 2 技術英文講読	Rare Earth Part 2 を和訳し理解できる		
		12週	Robots Part 1 技術英文講読	Robots Part 1 を和訳し理解できる		
		13週	Robots Part 2 技術英文講読	Robots Part 2 を和訳し理解できる		
		14週	総合復習	既学習範囲について理解し、適切な訳ができる		
		15週	期末試験			
16週		期末試験の返却と解答	期末テストを復習し、理解する			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	3	
				英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発音できる。	3	
				英語の発音記号を見て、発音できる。	3	
				リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。	3	
				語・句・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読することができる。	3	
				文における基本的なイントネーションを正しく理解し、音読することができる。	3	
				文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。	3	
				中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。	3	

		英語運用能力の基礎固め	自分の専門に関する基本的な語彙を習得する。	3	
			中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	3	
			高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	3	
			日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	2	
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
			説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	2	
			平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	
			母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	
			毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	3	
			自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。	3	
			毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	3	
自分や身近なこと及び自分の専門に関する情報や考えについて、200語程度の簡単な文章を書くことができる。	3				

評価割合

	試験70	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ30	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	70	0	0	0	30	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0